

クリーンレイク諏訪 諏訪湖だより

No.61

12月

2024/令和6年



今回のトピックス

旧特高受変電棟の解体が始まりました

特別高圧受変電設備（特高受変電設備）は、昭和53年（1978年）に設置されて、45年という長い間下水処理場で利用する電気を受電してきましたが、老朽化により令和5年9月に新しい特高受変電設備へ受け継がれ、その役割を終え、建物の解体工事が令和6年9月から始まりました。

古い建物であり、アスベストを含む部材が混在しているためアスベスト除去から始めており、解体工程は、アスベスト処理→変圧器撤去→建屋解体→基礎コンクリート壊し→基礎杭引き抜き→整地の順に進めていきます。

安全には十分注意し解体を進め、来年春には解体工事が完了する予定です。解体後の跡地は有効利用できるように、活用方法を検討していきます。



処理場全景



変圧器撤去状況



建屋解体状況



建屋解体状況

防災訓練を実施しました

令和6年11月15日にクリーンレイク諏訪で防災訓練を実施しました。

大地震が発生した想定の中動対応訓練では、災害対策本部を設置し、班に分かれて発生直後における来場者の避難誘導、安全防護や初期消火、処理場設備の点検及び応急処置を検討する模擬対応訓練を行いました。

実地訓練では、消火栓による放水訓練や担架の組立て及び搬送訓練のほか、消防署職員を招いた煙体験ハウスによる避難訓練や水消火器による消火訓練を行いました。

災害時に必要な対応や方法が確認でき、大変有意義な訓練となりました。



災害対策本部の活動状況



消火栓による放水訓練

「クリーンレイク諏訪ふれあいまつり」を開催しました！

令和6年9月14日（土）、諏訪市豊田のクリーンレイク諏訪で「2024クリーンレイク諏訪ふれあいまつり」を開催しました。コロナ禍の中止期間を経て5年ぶりの開催となりましたが、天候にも恵まれ約700名の皆さまに参加いただきました。

各展示ブースや見学コースも大勢の皆様楽しんでいただき、下水道への理解を深めていただいたものと思います。



処理場見学



書道パフォーマンス



水の実験コーナー